



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月2日

上場会社名 株式会社 タクミナ

上場取引所 東

コード番号 6322 URL <https://www.tacmina.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 圭祐

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 芝田 浩実

TEL 06-6208-3971

四半期報告書提出予定日 2023年11月6日

配当支払開始予定日

2023年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,043	17.8	704	28.4	725	30.4	508	42.9
2023年3月期第2四半期	4,279	8.4	548	18.2	556	11.7	356	10.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 607百万円 (44.4%) 2023年3月期第2四半期 420百万円 (16.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	70.35	
2023年3月期第2四半期	49.34	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	13,906	9,385	67.5	1,296.07
2023年3月期	13,713	8,971	65.4	1,241.41

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,385百万円 2023年3月期 8,971百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		20.00		30.00	50.00
2024年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	2.6	1,150	21.2	1,160	21.4	820	22.7	113.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	7,728,540 株	2023年3月期	7,728,540 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	487,242 株	2023年3月期	501,440 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	7,231,196 株	2023年3月期2Q	7,217,269 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. その他	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、社会経済活動の正常化が進展し、緩やかな回復基調が続きました。一方で、原材料価格の高騰や急激な為替変動、ウクライナ情勢の長期化といった景気の下振れリスクが懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループを取り巻く受注環境は、国内では、高水準の企業収益に支えられた旺盛な設備投資意欲を背景に、受注は好調に推移しました。また、海外向けでは、二次電池業界の設備投資が引き続き活発なことから、同業界向けの受注が好調に推移しました。

主な品目別販売実績は、以下のとおりです。

高性能ソリューションポンプは、国内市場では、当社主力製品の「スムーズフローポンプ」の主要市場となるケミカル業界において、二次電池関連や素材関連を中心に堅調な設備投資需要が継続しており、同製品群の販売は底堅く推移しました。また、カーボンニュートラルやBCP対策、ポートフォリオ転換に取り組む顧客の動向により、環境負荷低減や自動化・効率化など、スムーズフローテクノロジーを駆使したソリューションの採用も広がりつつあります。

海外市場では、韓国企業における二次電池関連の投資計画が順調に推移するなか、「スムーズフローポンプ」の納入が続いていることが主要因となり、前年同期比で売上が大きく増加しました。

汎用型薬液注入ポンプは、工場の再稼働や操業度の回復に伴う需要増加のほか、コロナ禍からの復調が顕著な滅菌・殺菌業界及びプラント向けの水処理関連の動きが国内外ともに活発化しており、売上は増加基調にあります。2023年8月には、札幌ドームで開催された「下水道展2023札幌」に出展し、下水処理工程をメインターゲットにした設備費・維持管理費の削減や制御の簡素化などによる水処理設備の合理化への貢献について訴求しました。

ケミカル移送ポンプは、「ムンシュポンプ（高耐食ポンプ）」が、製造業の回復による鋼材需要の増加を背景として、製鉄プラント向けの案件を受注し順調に売上を伸ばしました。

計測機器・装置は、コロナ禍のリバウンド需要を主因に案件数が底上げされ、水処理設備の増設・更新に伴う「pH中和処理装置」等の案件を多数受注したことにより、売上が増加しました。

ケミカルタンクは、水処理関連で大型タンクやソリューションタンクなどのスポット案件が増加し、好調に推移しました。

以上の結果、売上高は50億43百万円（前年同四半期比17.8%増）と増加しました。利益面につきましては、仕入部材等の価格高騰の影響を受けたものの、増収効果により、売上総利益は22億69百万円（同15.0%増）と増加しました。また、販売費及び一般管理費は増加傾向にありますが、売上総利益の増加により十分に吸収することができたため、営業利益は7億4百万円（同28.4%増）、経常利益は7億25百万円（同30.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億8百万円（同42.9%増）とそれぞれ増益となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億92百万円増加し、139億6百万円となりました。

流動資産は1億69百万円増加し、95億37百万円となりました。主な増減内訳は、現金及び預金の減少1億96百万円、売上債権の減少2億5百万円、有価証券の増加1億円、棚卸資産の増加4億21百万円であります。

固定資産は22百万円増加し、43億68百万円となりました。増減内訳は、有形固定資産の増加12百万円、無形固定資産の減少12百万円、投資その他の資産の増加22百万円であります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて2億21百万円減少し、45億20百万円となりました。

流動負債は2億7百万円減少し、32億85百万円となりました。主な増減内訳は、仕入債務の減少53百万円、未払法人税等の増加9百万円、賞与引当金の増加8百万円であります。

固定負債は13百万円減少し、12億35百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて4億13百万円増加し、93億85百万円となりました。主な増減内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益5億8百万円から配当金2億16百万円の支払いを差し引いた利益剰余金の増加2億91百万円、その他有価証券評価差額金の増加89百万円、為替換算調整勘定の増加21百万円、退職給付に係る調整累計額の減少10百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の65.4%から67.5%へと2.1ポイント上昇いたしました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました、通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,786,013	3,589,591
受取手形及び売掛金	3,064,912	2,759,745
電子記録債権	1,218,500	1,318,122
有価証券	—	100,044
商品及び製品	185,996	350,122
仕掛品	12,551	8,220
原材料及び貯蔵品	1,045,311	1,306,735
その他	57,899	107,921
貸倒引当金	△3,451	△3,267
流動資産合計	9,367,732	9,537,236
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,442,748	1,413,011
その他（純額）	927,769	969,853
有形固定資産合計	2,370,518	2,382,865
無形固定資産	164,518	152,400
投資その他の資産		
投資有価証券	1,164,836	1,244,055
その他	648,282	589,500
貸倒引当金	△2,164	—
投資その他の資産合計	1,810,954	1,833,555
固定資産合計	4,345,991	4,368,821
資産合計	13,713,724	13,906,057

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	874,784	839,405
電子記録債務	1,310,620	1,292,272
短期借入金	38,000	38,000
未払法人税等	239,702	248,918
賞与引当金	284,000	292,000
その他	746,145	574,668
流動負債合計	3,493,253	3,285,264
固定負債		
長期借入金	350,000	350,000
退職給付に係る負債	718,915	725,131
その他	179,763	160,421
固定負債合計	1,248,679	1,235,553
負債合計	4,741,932	4,520,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	892,998	892,998
資本剰余金	759,219	773,736
利益剰余金	7,262,973	7,554,720
自己株式	△297,549	△289,177
株主資本合計	8,617,641	8,932,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	258,346	347,474
繰延ヘッジ損益	1,062	△81
土地再評価差額金	30,438	30,438
為替換算調整勘定	65,016	86,120
退職給付に係る調整累計額	△713	△10,992
その他の包括利益累計額合計	354,149	452,960
純資産合計	8,971,791	9,385,239
負債純資産合計	13,713,724	13,906,057

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,279,669	5,043,372
売上原価	2,305,588	2,773,797
売上総利益	1,974,081	2,269,575
販売費及び一般管理費	1,425,354	1,564,748
営業利益	548,726	704,826
営業外収益		
受取利息	3,383	10,334
受取配当金	7,681	11,334
持分法による投資利益	104	1,257
その他	2,621	5,617
営業外収益合計	13,790	28,542
営業外費用		
支払利息	691	903
為替差損	2,432	1,928
投資有価証券運用損	2,749	4,346
その他	354	937
営業外費用合計	6,227	8,116
経常利益	556,289	725,253
特別損失		
減損損失	26,664	—
特別損失合計	26,664	—
税金等調整前四半期純利益	529,625	725,253
法人税等	173,556	216,558
四半期純利益	356,068	508,694
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	356,068	508,694

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
四半期純利益	356,068	508,694
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,625	89,128
繰延ヘッジ損益	△360	△1,143
為替換算調整勘定	41,595	21,104
退職給付に係る調整額	4,712	△10,278
その他の包括利益合計	64,573	98,810
四半期包括利益	420,641	607,505
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	420,641	607,505
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

3. その他

(1) 売上高

(単位：百万円)

品 目	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
高性能ソリューションポンプ	1,526	35.7	1,937	38.4	411	26.9
汎用型薬液注入ポンプ	1,294	30.2	1,415	28.1	120	9.3
ケミカル移送ポンプ	336	7.9	373	7.4	36	10.9
計測機器・装置	478	11.2	563	11.2	85	17.9
流体機器	213	5.0	207	4.1	△6	△2.9
ケミカルタンク	271	6.3	319	6.3	48	17.9
その他	159	3.7	225	4.5	66	42.0
合 計	4,279	100.0	5,043	100.0	763	17.8
(うち海外)	(565)	(13.2)	(977)	(19.4)	(411)	(72.8)

(注) 当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。

(2) 受注高及び受注残高

(単位：百万円)

品 目	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
高性能ソリューションポンプ	2,101	39.6	2,302	40.8	200	9.5
汎用型薬液注入ポンプ	1,363	25.7	1,474	26.2	110	8.1
ケミカル移送ポンプ	404	7.6	356	6.3	△47	△11.8
計測機器・装置	706	13.3	591	10.5	△115	△16.3
流体機器	198	3.8	324	5.8	125	63.6
ケミカルタンク	323	6.1	356	6.3	33	10.3
その他	205	3.9	231	4.1	25	12.6
合 計	5,304	100.0	5,637	100.0	333	6.3
(うち海外)	(934)	(17.6)	(1,239)	(22.0)	(304)	(32.6)
受注高						
高性能ソリューションポンプ	1,251	49.8	1,720	56.2	469	37.5
汎用型薬液注入ポンプ	272	10.8	280	9.2	7	2.9
ケミカル移送ポンプ	228	9.1	182	6.0	△45	△20.0
計測機器・装置	410	16.3	361	11.8	△48	△11.8
流体機器	145	5.8	249	8.1	103	71.2
ケミカルタンク	116	4.7	143	4.7	27	23.3
その他	88	3.5	122	4.0	33	38.0
合 計	2,513	100.0	3,061	100.0	547	21.8
(うち海外)	(622)	(24.8)	(973)	(31.8)	(351)	(56.4)
受注残高						
高性能ソリューションポンプ	1,251	49.8	1,720	56.2	469	37.5
汎用型薬液注入ポンプ	272	10.8	280	9.2	7	2.9
ケミカル移送ポンプ	228	9.1	182	6.0	△45	△20.0
計測機器・装置	410	16.3	361	11.8	△48	△11.8
流体機器	145	5.8	249	8.1	103	71.2
ケミカルタンク	116	4.7	143	4.7	27	23.3
その他	88	3.5	122	4.0	33	38.0
合 計	2,513	100.0	3,061	100.0	547	21.8
(うち海外)	(622)	(24.8)	(973)	(31.8)	(351)	(56.4)

(注) 当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。